

評価方法《 4:十分達成 3:おおむね達成 2:やや不十分 1:不十分 》

評価項目(観点)	
I 教育課程	1 学習指導要領に基づき、小中高一貫性・系統性のある教育課程を編成し、計画に基づいた実践に取り組んでいるか。
	2 障害の重度・重複化及び多様化に応じて、自立活動の充実やICT活用に努めているか。
II 学習指導	3 主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善に努めているか。
	4 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた個別の指導計画を作成し、指導計画に基づいて授業が行われているか。
III 指生 導徒	5 各学年、学部、生徒指導係を中心に連携を密にし、いじめや不登校、問題行動の予防、早期発見、適切な対応が図られているか。
IV 指進 導路	6 発達段階に応じた早期からのキャリア教育を推進し、進路相談や移行支援などの取組が充実しているか。
V 保 健 安 全 指 導	7 学校医等や関係機関との連携を密にした保健指導や食育の推進、健康の保持増進(肥満防止・虫歯予防の徹底等)が図られているか。
	8 危機管理体制の構築や防災計画等の見直し、危険箇所の点検・修理など、安全指導の充実が図られているか。
	9 医療的ケアについて、機器の整備やヒヤリハット報告の活用、看護師・保護者との連携など、整備や充実が図られているか。
VI 的 セ ン タ ー	10 巡回相談や夏期研修会等により幼保・小・中・高等学校への適切な支援活動ができているか。
	11 家庭、関係機関と連携して「個別の教育支援計画」を作成し、適切な活用が図られているか。
VII 研 修	12 児童生徒の変容に結びつく研究授業等、授業を通じた実践的研究の充実が図られたり、職員の資質向上のための研修が効果的に実施されたりしているか。
VIII 連 地 家 携 域 庭	13 関係機関との連携による交流及び共同学習が計画的に実施され、地域での特別支援教育への理解を深める役割等が推進されているか。
IX 設 施 備 設	14 校舎等の老朽化に伴う施設設備の改修や環境緑化の整備など、安心・安全な教育環境に努めているか。
X 教 人 育 権	15 各種人権問題の理解と対応に努め、人権教育を意識した言葉掛けや指導及び支援を行っているか。
XI 改 業 善 務	16 業務の簡素化・合理化に向けて、具体的・段階的に取り組まれているか。
XII 教 寄 育 宿 舎	17 各学部と寄宿舎の連携を密にした寄宿舎教育の充実に取り組んでいるか。

